

一般質問

の中で「地域産業資源活用事業の促進に関する法律」(中小企業地域資源活用促進法)ができたので、これらの法律を活用しての支援もして参りたいと思います。

○定額給付金について
○職員の適正規模と職員配置について
○市長の退職金と議員定数削減について
○放課後児童クラブ、放課後子ども教室について



あべ かよこ
阿部加代子
議員

質問 定額給付金についてどのような期待を持たれているのか、給付についてプロジェクトチームを立ち上げ準備を万全にすべきだと思いますが伺います。

市長 生活支援、地域の経済対策に資するものと認識し当市において約20億円が交付される事から消費拡大が期待されます。庁内にプロジェクトチームを立ち上げます。

市長 行革の計画以上に職員は削減されており平成18年から現在で84人の減で8億4千万円効果額となり、平成21年度末で区長制も廃止される事から総合支所の見直しを行って参ります。

質問 市長の退職金と議員定数削減についてどのようにお考えか伺います。

市長 岩手県市町村総合事務組合の条例で給与月額100分の42・5に在職月数を乗じて退職金が決まります。職務の困難さ、人材確保のためのものと認識しております。議員定数の削減については議員間の議論を尊重したいと思います。

質問 学童保育が健康福祉部所管の児童クラブ、教育委員会所管の子ども教室があり、区によって開催日時等にバラツキがあります。保護者のニーズに合わせた運営にすべきと考えますが伺います。



放課後子ども教室 (南都田小学校)

違うため、開設場所、日時等違いがあります。ニーズを調査しながら統一に向け努力して参ります。教育委員会と連携を図り、子どもの居場所づくりに努力致します。

○防災行政について
○市長の政治姿勢について



わたなべ ただし
渡辺 忠
議員

質問 地震での被災者への支援状況と今後の課題について伺います。

市長 義援金の配分を実施しながら被災地を確認し、今後とも要望を聞いて対応していきます。

質問 国道397号の開通のメドについて伺います。

市長 来春6月頃の焼石岳山開き迄に胆沢区、秋田県両側より通行できる見通しです。

質問 地震災害により、来年度の財政に影響ないか伺います。

市長 一般会計からの支出は5億6千万円位とみています。新市建設計画事業等は予定通り実施できる見込みであり、21年度には影響ないと思います。

質問 市長の今日迄の施策の達成度をどう評価し、更には任期残り

1年にかかる重点施策と市長2期目の決意について伺います。

市長 初代市長として、新市の一体感の醸成に努めてきました。

副県都構想の立ち上げ、平泉世界遺産登録への取組み等を実施し、農・商・工の各々の分野において、各区の要望等を聞きながら取り組んできました。

就任4年目として、合併の成果が実感できる施策の推進に意を強くし、統合と融和を重点に全力をあげていきます。

行政評価システムの導入については時間をかけて取り組みます。

2期目への決意については、今話す時でないと考えます。残り1年を全力で努力いたします。



来春開通の目途がついた国道397号(胆沢ダム～秋田)